

# おおむた 市議会だより

第227号

令和5年度  
12月議会

令和6年(2024年)2月15日発行

インターネット議会中継配信中  
過去の録画\*も視聴できます

大牟田市議会

検索

※過去5年度分

右のQRコードで  
スマートフォン・  
タブレットでも  
見れます



令和5年12月10日  
第19回  
西日本中学駅伝競走大会



## 【主な記事】

◎議会報告会・意見交換会／きかいの話題(2、3ページ)

◎「ダンスのまち おおむた」をアピール／おおむた自慢(12ページ)

## ぎかいの話題

# 議会報告会・意見交換会

**皆さまの御意見は、市長に提出し、  
市政に反映するよう求めています！**

大牟田市議会では、毎年、市民の皆さまからの御意見などをお聞きする議会報告会・意見交換会を行っています。今年度の報告会は、北部地域をメイン会場として、より多くの市民の皆さまに参加いただけるような形式で実施しました。

また、より広く意見を伺いたいという観点から、これまでに引き続き、市内の高校・有明工業高等専門学校・帝京大学の学生との議会報告会（意見交換・議会体験等）も実施しています。

令和5年度は、市長に対して以下の2点について意見を提出し、回答を求めています。

### 1 大牟田市動物園・延命公園周辺を核とした観光客の回遊性向上

大牟田市動物園・延命公園周辺を核とした観光の回遊性を向上させるため、動物園で学生主催のイベント等を開催し、あわせて体育館などでのイベントを連携させることで、集客向上と延命公園周辺の回遊性を生み出してほしい。加えて、延命公園周辺から市内への人の流れを創出するため、動物園、ともだちや絵本美術館と連携し、市内に絵本の世界観の町並みを再現することや、キャラクターを設置することなどの取組も検討してほしい。

### 2 動物園でのイベントによる集客向上と情操教育

大牟田市動物園については、集客向上の施策として、多くの学生から動物との触れ合い体験や餌やり等のイベントの開催が提案されていることから、子供たちの情操教育の観点も踏まえ、これまでのイベントの継続に加え、新たなイベントの開催にも取り組んでほしい。

## 地域の皆さまとの意見交換の状況

### ○報告・意見交換テーマ

議会の仕組み、大牟田の産業、その他

### ○開催状況

開催	主な対象地域	会場	参加
10/2	白川、平原、高取	総合福祉センター	16名
10/3	三池、銀水、羽山台	三池地区公民館	17名
10/5	上内、吉野、倉永、手鎌	吉野地区公民館	28名

### ○意見交換での主な意見（概要）

- ・企業誘致について
- ・産業団地の整備・活用について
- ・農業振興について
- ・人口維持に向けた計画について
- ・福祉・ボランティアについて
- ・公民館などの地域活動について
- ・市民の安全・安心について など



総合福祉センターでの開催状況



三池地区公民館での開催状況



吉野地区公民館での開催状況

議会報告会（意見交換会）では、数多くの意見・要望をいただいております。詳細は、市議会ホームページにて御確認ください。



## 学生との意見交換の状況

### ○報告・意見交換テーマ

#### 【高校】

《大項目》

大牟田の魅力向上

《小項目》

行きたくなる動物園、大牟田の情報発信、仕事についての考え方

#### 【有明高専・帝京大学】

《大項目》

専門性・技術力を生かしたまちづくり

《小項目》

行きたくなる動物園、大牟田の情報発信、仕事についての考え方

### ○開催状況

開催	対象校	会場	参加
10/16	ありあけ新世、三池、明光学園	市役所北別館	13名
10/17	有明高専	有明高専	5名
11/11	帝京大学	帝京大学	12名
11/13	大牟田、大牟田北、誠修	市役所北別館	11名

### ○意見交換での主な意見（概要）

※各項目の（ ）は意見をいただいた開催日です。

- ・専攻している学部での知識を生かした活動などについて（10/17、11/11）
- ・行きたくなる動物園について（全日程）  
情報発信、動物福祉、飼育動物、施設整備等
- ・大牟田の情報発信について（全日程）  
情報発信の方法・考え方、学生のSNS等の利用方法、紙媒体に対する印象、情報発信を広く効果的に行うための施策・取組等
- ・仕事についての考え方について（全日程）  
職業・進路等の選択、支援策等
- ・市内交通について（10/17、11/11・13）
- ・まちづくりについて（全日程） など

※テーマ全ての意見交換ができなかった日程もあります。

## 高校生が意見交換・議会体験で「大牟田の魅力向上策」を語る

今年度は、高校生との意見交換において、議会体験という新たな要素を取り入れました。

学生は、2班に分かれ、議案の審査の際に使用する委員会室で意見交換を行い、その後議場において議会さながらの形で各班の発表を行いました。

学生からは積極的な発言があり、また、これまでと異なる取組に対しては、思い出になる、楽しかったなどと好評でした。



委員会室での意見交換



議場で各班の意見交換の状況や感想を報告

高校生の議会体験の様子



高校生の意見交換・議会体験の開会の様子

初めは議員、学生共に緊張が見られましたが、意見交換で緊張がほぐれたようです。

#### 有明高専の様子

意見交換に加え、学生から、研究に基づくプレゼンや学生の独自アンケート結果が発表されました。



#### 帝京大学の様子

意見交換の時間を、これまでよりも長く設定したことで、学生の考えをたくさん聞くことができました。



## ぎかいの話題

### 本会議運営のあらまし

#### 令和5年度大牟田市一般会計補正予算など可決

##### 12月議会

令和5年度12月議会は、12月13日に招集され、12月26日までの14日間の会期で運営されました。

12月議会で審議した議案等は、予算議案7件、条例議案11件、指定管理者の指定に関する議案5件、市道路線の認定及び廃止に係る議案1件、大牟田市公平委員会委員の選任に係る議案1件、請願1件及び意見書案9件の計35件でした。

一般会計補正予算の主な内容は、物価高騰の影響が最も

深刻な低所得世帯への給付金の支給、手鎌学童保育所の定員拡大のための学童保育所建て替えに伴う土地購入に係る経費、令和5年7月の大雨により被災した公共土木施設の災害復旧工事等に要する経費となっています。

本会議では、学校教育、産業振興及び子育て支援の取組などに10人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

本会議終了日までに、意見書案の発議4件を除いた議案、発議及び請願を、それぞれ可決、採択、同意して本会議を閉会しました。

#### 議会日誌(10月～12月)

##### 【10月】

- 10日 市民教育厚生委員会  
広報広聴委員会広聴部会
- 12日 広報広聴委員会広報部会
- 23日 広報広聴委員会広聴部会
- 30日 広報広聴委員会広聴部会

##### 【11月】

- 13日 各派代表者会、議会運営委員会
- 15日 広報広聴委員会広聴部会
- 20日 広報広聴委員会広聴部会
- 21日 広報広聴委員会広聴部会
- 24日 広報広聴委員会広聴部会
- 27日 広報広聴委員会広聴部会
- 28日 広報広聴委員会
- 29日 各派代表者会

##### 【12月】

- 6日 各派代表者会、議会運営委員会
- 7日 市民教育厚生委員会
- 8日 都市環境経済委員会
- 11日 総務委員会
- 13日 本会議〔開会〕、総務委員会、市民教育厚生委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会広報部会
- 19日 本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会
- 20日 本会議〔質疑質問〕
- 21日 本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会
- 22日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会
- 26日 各派代表者会、議会運営委員会、本会議〔閉会〕、広報広聴委員会広報部会

### 委員会メモ

#### 庁舎整備基本構想策定に関する進捗状況の報告

##### 【総務委員会】

12月11日の委員会で、庁舎整備基本構想策定に関する進捗状況の報告を受けました。

基本構想の策定に当たり、令和4年12月に策定の「新・庁舎整備に関する基本方針」を基に、令和5年7月から基礎的調査や現状分析等が行われ、庁舎整備のコンセプトや庁舎全体が必要とされる規模等が検討されています。

こうした調査・分析の結果を踏まえ、令和6年度末に基本構想が策定される予定です。

#### JR銀水駅前トイレの整備について

##### 【市民教育厚生委員会】

12月7日の委員会で、JR銀水駅前トイレの整備について、説明を受けました。

「銀水SAIKO～実行委員会」より、募金活動で集めた1,000万円の寄附が市に対して行われており、今後、設計及び解体・整備工事を行い、令和6年度の供用開始を予定しています。

#### 新大牟田駅産業団地(産業用地)の公募

##### 【都市環境経済委員会】

12月8日の委員会で、新大牟田駅産業団地における産業用地について、追加工事等のめどがついたことから、令和6年1月から公募を開始する旨の説明を受けました。

今後、令和6年4月上旬から中旬にかけて申込受付、5月下旬に審査会が行われ、6月上旬に分譲候補者が決定される予定です。

議案等の審議結果

議案等名	議員名	自由民主党市議団										民主・護憲クラブ				公明党議員団				無所属			賛成数	審議結果		
		森遵	江上しほり	桑原誠	徳永春男(議長)	豊福達也	中原誠悟	光田茂	森竜子	山口雅夫	松尾橋倫	櫻井ちはる	奥村橋倫	船原基近	古庄和秀	森田義孝	大野哲也	塩塚敏郎	平山伸二	三宅智加子	山田修司	北岡あや			崎山恵子	山田貴正
発議 第14号	福岡県後期高齢者医療広域連合における保険料引き下げ等を求める意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	8	少数否決	
発議 第15号	今の健康保険証の廃止を延期し、存続を求める意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	8	少数否決	
発議 第16号	総合経済対策による定額減税や低所得者世帯への支援に伴う地方財政への影響の解決を求める意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	8	少数否決	
発議 第17号	米軍及び陸上自衛隊オスプレイの飛行停止を求める意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	8	少数否決	
発議 第18号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書案	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	13	多数可決	
議案 第57号	大牟田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	20	多数可決
議案 第60号	大牟田市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	20	多数可決
議案 第66号	大牟田市企業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	20	多数可決

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した議員を○と表記し、それ以外の議員を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わることはできません。

下記議案等については全員賛成で可決、採択、同意。

議案 第49号	令和5年度大牟田市一般会計補正予算
議案 第50号	令和5年度大牟田市一般会計補正予算
議案 第51号	令和5年度大牟田市国民健康保険特別会計補正予算
議案 第52号	令和5年度大牟田市介護保険特別会計補正予算
議案 第53号	令和5年度大牟田市後期高齢者医療特別会計補正予算
議案 第54号	令和5年度大牟田市水道事業会計補正予算
議案 第55号	令和5年度大牟田市公共下水道事業会計補正予算
議案 第56号	大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について
議案 第58号	大牟田市会計年度任用短時間勤務職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案 第59号	大牟田市選挙管理委員会が管理執行する選挙等における選挙長等の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について
議案 第61号	大牟田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議案 第62号	大牟田市災害派遣手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案 第63号	大牟田市市税条例の一部を改正する条例の制定について
議案 第64号	大牟田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案 第65号	大牟田市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
議案 第67号	指定管理者の指定について(銀水第2学童保育所)
議案 第68号	指定管理者の指定について(大牟田市諏訪公園)
議案 第69号	指定管理者の指定について(大牟田市動物園)
議案 第70号	指定管理者の指定について(大牟田市営住宅)
議案 第71号	指定管理者の指定について(大牟田市総合体育館、大牟田市延命球場、大牟田市延命プール、大牟田市御大典記念グラウンド、大牟田市笹林庭球コート及び大牟田市第二グラウンド)
議案 第72号	市道路線の認定及び廃止について
議案 第73号	大牟田市公平委員会委員の選任について[中尾哲郎氏]
請願 第1号	高齢者肺炎球菌予防接種の助成に関する意見書の提出を求める請願
発議 第19号	認知症との共生社会の実現を求める意見書案
発議 第20号	食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書案
発議 第21号	医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書案
発議 第22号	高齢者の肺炎球菌ワクチンの定期的接種の助成に関する意見書案

## 代表質問

## 本館の利活用による過度な財政負担の回避を



自由民主党市議団  
山口 雅夫 議員



動画視聴

による利便性や魅力の向上で、イベント等のにぎわい創出にもつながると考える。

**再発言** 事業の方向性を明確に示すことが重要。再開

発の早期実現のため、準備組合への支援強化を求めたい。

## 産業振興・雇用拡大について

**問** 新産業団地の整備について、今後、集積したい業種は。

**答** 金属製品製造業、生産用機械器具製造業、半導体関連企業等を見込むほか、a u r e aを中心としたまちなかの空きオフィスや空き店舗へ、IT関連企業も誘致したい。

## 都市基盤の向上(防災・減災と中心市街地の活性化)について

**問** 排水対策に有効な側溝・水路等の浚渫・除草等の陳情が多く、市民は土木予算の拡充を求めていると思うが、令和6年度予算編成の認識は。

**答** 排水対策基本計画に基づく対策事業を含め、令和5年度を上回る額を確保したい。

**問** 新栄町駅前地区市街地再開発事業のテーマは「医療・健康」だが、今後の展望は。

**答** 駅前ということもあり、分譲マンションや宿泊施設等の導入も併せて検討されており、ファミリー層の居住者や観光客の増加も期待できると考える。また、駅舎のリニューアルや交通交流広場の整備

## 新庁舎整備と本館の利活用に関する市長の政治判断について

**問** 新庁舎整備におけるコスト削減の視点は。

**答** 現在の庁舎にある物品等の廃棄や文書の電子化等を進め、適切な庁舎規模を設定することが重要。その他の経費も、ライフサイクルコストの視点から最も費用対効果の高い選択をしていきたい。



**問** 建設費用が高騰する中、新庁舎完成が8年程度先であるため、整備費用の総額を見通すことが難しいと思うが。

**答** 昨今の情勢や今後の物価変動を考慮した妥当性のある費用の算出に努めたい。検討段階が進むとともに明らかになる事業費を示していく。

**問** 本館の2つの民間活用のケースが示されたが、①「カフェを核とした民間事業者への賃貸」は利活用理由として

の妥当性に欠け、②「指定管理者による公共施設運営と一部賃貸」は公共施設縮減の必要がある現状と整合性が取れないと考えるが。

**答** 実際の公募の際は改めて検討する必要がある。公共施設としての利用は公共施設の総量削減の方針を踏まえ、他施設の機能移転を含め、様々な可能性を探る必要がある。

**問** 民間による本館利活用の場合、耐震化に19.3億円が必要との報道も出ているが、今回は前提条件として、イニシャル・ランニングコストの双方を本市が負担することになっている。仮に採算が合わないと判断した民間事業者の撤退リスクへの見解は。

**答** どのような事業でも民間事業者撤退のリスクがあるため、適切なリスク対策を講じる必要があると考える。

**問** ウエスト電力が契約期間中に撤退した件では、きちんと対策を講じていたのか。

**答** 契約の中で違約金の条項を定め、一応担保をしていた。

**再発言** 裁判にまでなったことから対策を講じていたとは思えない。もし、高い財政負担が生じるなら民間利活用は断念すべき。それよりも本館を解体して大型の屋根・人工芝を整備し、天候に左右されないイベントスペースにした方がにぎわいの創出へつながる。本館の利活用で財政負担が生じる、あるいは将来そういった可能性を残すような事業推進はやめるよう求める。

## 2 期目の当選を果たした関市長が公約で掲げたまちづくり



動画視聴

公明党議員団  
大野 哲也 議員

デアを募り、まちづくりに反映する機会を設けることなどが検討されている。

**再発言** 実践していくことが大事であるため、計画倒れにならないようにしっかりと取り組まれない。

療費は就学前まで無料、その後もワンコイン（500 円）とあるが、その内容は。

**答** 現在、3 歳未満までのお子さんの入院及び通院医療費の自己負担額が無料となっているものを、小学校就学前まで拡充したいと考えている。

また、小中学校の入院医療費の自己負担額を 500 円から無料に、通院医療費の自己負担額を 1,200 円からワンコイン（500 円）に引き下げたい。実施時期については、令和 6 年度中の実施を目指したい。



### 有明海沿岸地域のさらなる発展のリードを

**問** 有明海沿岸地域のリーディングシティの実現に向けた今後のまちづくりの進め方について、市長の見解は。

**答** 自治体のネットワークづくりが必要と考えるため、その実現に向けて関係自治体と協議をしていきたい。

**再発言** リーディングシティとして産業や地域の振興に結びつけていくためには、自治体間や経済界の連携とともに、市民の皆さんが成果を実感できるような取組が重要。

ぜひ今後も持続発展可能なまちづくりの推進を。

### 若者とともにまちなか再生の実現を

**問** まちなか再生を若者とともに取り組むことが大切だと思うが、そのためのアイデアがあれば聞きたい。

**答** 令和 5 年度末に策定予定であるエリアの将来像を明確にした未来ビジョン実現の方策として、学生の参画によるまちづくりアイデアコンペの実施が検討され、学生のアイ

### 青少年スポーツ合宿所の実現を

**問** 青少年スポーツ合宿所の実現（学校跡地）とは、具体的にはどのような内容か。

**答** 本市では令和 6 年 4 月に供用を開始する大牟田市総合体育館をはじめ、各種スポーツ施設が充実している。今後は、これらの施設を活用したスポーツ振興と併せて、青少年の交流拡大にも取り組んでいきたい。

これらを推進するに当たり青少年が低廉な価格で宿泊できる施設が必要となる。そうした中、市内には、学校再編により閉校となった中学校の跡地や県立高等学校の跡地などがあることから、こうした学校跡地の活用も視野に入れながら、青少年スポーツ合宿所の実現に向けて、関係機関との協議を行い、取り組んでいきたい。

### 子ども医療費の支援拡充に対する市長の公約は

**問** 市長の公約に、子ども医

### 健診受診率の向上を図るための取組強化を

**問** 公約にある、県境・市境を越えた検診など健康づくり、とはどのような内容か。

**答** 本市では、健診の受診率は高くない状況が続いているため、市民が少しでも身近な場所で健診を受診できる環境づくりが必要であると考え、県境を越えた荒尾市や市境を越えたみやま市・柳川市などでも市民が健診を受診できる仕組みの検討を進めている。

今後、関係機関と具体的な協議を行い、他市であっても市民が受診できる環境づくりを行い、健診受診率の向上、ひいては市民の健康増進に資する体制の構築を図っていきたい。

## 代表質問

## 市長公約の実現とまちづくりの考え方は



民主・護憲クラブ  
森田 義孝 議員

ともに、地域企業のデジタル人材育成などに取り組んでいるが、これらに対する考え方と取組状況は。

**答** 地域企業が持続的に成長・発展していくため、企業の生産性向上を促し、競争力の強化に資する支援を図る必要がある。そのため、企業の技術開発や効率化に向けた設備の導入支援及び地域企業のデジタル化を支援するための補助金のほか、人材確保支援や企業からの相談支援などに取り組んでいる。

今後も引き続き、大牟田商工会議所、有明高専及び地域活性化センター等の関係機関と連携しながら、地域企業の支援に取り組む。

今後引き続き、大牟田商工会議所、有明高専及び地域活性化センター等の関係機関と連携しながら、地域企業の支援に取り組む。

### オスプレイの飛行経路等について

**問** 防衛省は、オスプレイの佐賀空港配備に伴う駐屯地の整備後、悪天候時には、久留米市を含む筑後地区が飛行経路に当たるとしている。

そのことを踏まえ、オスプレイの屋久島沖墜落事故に対する市長の所感は。

**答** オスプレイの飛行再開には、今後の調査において機体の安全性が確認されることが必要であり、国の責任において、国民の不安払拭に向けた対応を行ってほしい。

**再発言** 市民の安全・安心のため、本市における説明会の実施、九州防衛局への説明会の要請、福岡県主催の情報連絡会への正式参加を要望する。

### 地域おこし協力隊の活動の充実について



**問** 地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動によって定住・定着を図り、地域力の維持・強化を推進していくことを目的とした、地域おこし協力隊の現状と課題は。

**答** 現在、1名の協力隊員が、市公式観光サイトの記事作成や市内での取材、情報発信などの活動を行っている。

課題としては、活動期間がまだ短いため、さらなるネットワークづくりが必要。また、必要な知識・技能等の習得のほか、活動終了後の起業に向けた準備などがある。

引き続き、それらに対する支援を行ってほしい。

**再発言** 岡山県真庭市は、協力隊退任後の定住率が全国平均を大きく上回っており、退任後も地域に根ざした活動を展開している。

岡山県真庭市の取組を参考として、今後の制度の充実・強化に努められたい。

### 2期目の公約の実現に向けた取組について

**問** 2期目を迎える市長は、大牟田の未来を拓き、有明海沿岸のリーディングシティの実現を目指そうとしている。

その第一歩が、第7次総合計画、アクションプログラム及び令和6年度予算の策定と思われるが、市長公約の実現に向けた考え方やプロセスは。

**答** 若者が夢を持って働くまち、子育て世代に魅力的なまち、誰もが安心して元気に暮らせるまちに加え、まちなかを再生し活性化すること、災害に強いまちにすることを掲げている。

現在、これらの公約を推進するため、第7次総合計画及びアクションプログラムの検討、来年度予算編成を進めており、財源や人員体制などの精査を行っている。

### イノベーション創出促進事業と地域企業支援

**問** イノベーション創出拠点 a u r e a を核として、IT関連企業の誘致や、人・企業の活発な交流等を促進すると



一般質問



出産後の各種申請

**問** 出生の届出時に、必要な手続きを紐づけする行政サービスの在り方を考えるべき。

**答** 届出後の手続きを紐づけ

人工衛星とAI技術を活用した漏水調査

**問** 人工衛星などを活用した漏水調査の手法は、効率的な調査・補修により、断水の未

然防止につながると考えるが、活用に対する見解は。

**答** 将来の民間活力導入時に、調査精度や費用対効果などを踏まえて手法を検討する必要がある。今後も新たな手法や技術について、積極的な情報収集・調査研究に努める。

**再発言** 人口減少の中、行政サービスの質を落とさずに提供していくためには、様々なことを考える必要がある。

最新技術を活用し、有効に水道事業を展開するため、当局も深く研究されたい。



若者応援と移住・定住支援

**問** 移住・定住支援策の取組状況は。

**答** お試し居住や住宅情報の提供を行い、市内中小企業に

就職した方などに対して、奨学金返還支援や家賃補助を実施している。さらに、県の移住支援事業を活用し、県外からの移住者を対象とした移住支援制度も実施している。

地方創生関係交付金の活用

**問** 地方創生関係交付金の活用事例は。

**答** ソフト事業としては、イノベーション拠点施設の運営支援、情報関連企業等の誘致などに活用。過去には、地方

創生ムービー「いのちスケッチ」を活用した観光プロモーションの推進やSNS等を用いた情報発信などに活用。

また、ハード事業として、ともだちや絵本美術館の整備にも活用している。

**問** 地方創生関係交付金の企業誘致関連への活用状況は。

**答** IT関連企業等の誘致に向けた取組、具体的にはリーフレット作成やアンケート実施、IT関連企業等がオフィスを開設する際の家賃支援金等の優遇制度に活用している。



未来を担う子どもを育てるための市の方策について

**問** 大牟田市子ども・子育て応援条例に基づく取組内容は。

**答** 子ども医療費・学校給食費への支援とともに、学童保

育所等の待機児童解消及び教育環境の充実に取り組む。

**問** 子育て支援等は、国が行うべき施策として国に強く求める必要があると考えるが。

**答** 住んでいる場所にかかわらず全国統一的な医療費助成制度等を国や県に要望する。

**問** 発達障がい児等の支援の状況と専門職員の配置状況は。

**答** 関係機関と連携・協力して相談等の対応を行っている。専門職の配置の拡充については、財源等を勘案し、その必要性について検討したい。

人が働き、若者が夢を持つための方策について

**問** 大牟田テクノパーク周辺のにぎわい創出への取組は。

**答** 住民、企業及び道の駅との交流、道の駅でのイベントや魅力的な商品の充実等により、来館者の増加を図る。

**問** 雇用確保や第一次産業の従事者増加に向けた取組は。

**答** 官民連携まちなか再生事業や企業誘致を進めるとともに、新規就農者支援制度等の周知で新規就農につなげたい。

## 一般質問



動画視聴



自由民主党市議団  
森 遵 議員

### 子育て支援は、目標値を大幅に引き上げ、全庁一丸となって推進を

**問** 次期総合計画の成果指標「子育てしやすいと思っている市民の割合」の目標数値を大幅に引き上げてはどうか。

**答** 過去10年間の実績は50%前後で横ばいだが、子育て支援の強化に向け、できる限り引き上げる方向で検討したい。

**問** 第3子（3歳児未満）の保育料は、第1子が小学校に就学すると無償にならない。国の制度改善を待つだけでなく、本市において独自に実施することを検討してはどうか。

**答** 子供の年齢によらず保育料を軽減するよう国へ要望した上で、本市独自の負担軽減については、必要な財源等を総合的に判断し、検討したい。

**問** 子育て世帯の住宅支援について令和5年6月議会で質問したが、その後の検討状況はどうか。

**答** これまで本市では、若年世帯や子育て世帯が、既存住宅を子育て仕様にリノベーションを行う費用の一部を補助する、県事業の「既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」の活用を案内してきた。この県事業を活用された子育て世帯に対し、市独自の上乗せ給付を行えないか、現在検討を進めている。



動画視聴



公明党議員団  
塩塚 敏郎 議員

### 子育て支援について

**問** 安心して子育てができる環境整備についての取組とは。

**答** 市民の生活スタイルや多様なニーズに応じて結婚・妊

娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実を図っている。

**問** 学童保育所・クラブの預かり時間延長や待機児童ゼロに向けた取組は。

**答** 令和5年度より預かり時間を1時間延長し、午後7時までとしている。

また、天領・三池・銀水・大牟田中央・手鎌の5校区の施設整備により、利用定員数を240人増の1,040人とする。

**再発言** 安心して育児と仕事を両立し、働ける柔軟な環境整備に取り組みたい。

**問** 児童虐待の現状は。

**答** 令和4年度の相談件数は926件で、そのうち児童虐待に関する相談は69件。

**再発言** 相談体制が重要であるため、全国共通の電話番号189（いちはやく）の周知を。

### 新たなごみ処理施設について

**問** 施設整備の今後の計画は。

**答** 令和10年7月供用開始に向け取り組んでいる。

**再発言** 市民生活に支障が生じないような施設整備を。



動画視聴



自由民主党市議団  
中原 誠悟 議員

### 消防団の現状と今後の方向性について

**問** 団員が、これまでと一転し、減少傾向となった原因は。

**答** 数多くの社会的要因に加え、コロナ禍による活動制限

も要因の一つと考えている。

**問** 条例定数確保に向けた、新たな加入促進の取組は。

**答** 広報活動や説明会の実施に加え、災害対応や救命の知識が身につくことなどもPRし、人員確保につなげたい。

### 本市における救急対応について

**問** 特に夏場に増加する救急出動への対応状況は。

**答** 平日の日中時間帯のみ、日勤救急隊を臨時的に編成し運用した。今後は、福岡県救

急電話相談・医療機関案内「#7119」や、小児医療電話相談「#8000」の周知を行いたい。

### おおむたアリーナでのデジタルサイネージの採用について

**問** 選手の鼓舞にもつながるデジタルサイネージを、アリーナ壁面に採用する考えは。

**答** 費用や関係法令等の諸課題の解決に向け、他都市の事例を調査・研究していきたい。

**再発言** 市の収入増加も期待されるため、全庁的に取り組んでもらいたい。

一般質問・トピックス



動画視聴

無所属  
議員  
崎山 恵子

市職員の給与に、なぜ男女で差異があるのか

**問** 「給与の男女の差異」は国が公表を義務づけている。本市全職員の男性給与の平均を100とすると、女性は68.4、

これは何を表しているのか。

**答** 全職員のうち、会計年度任用職員は女性の割合が約78%と高く、常勤職員よりも給与が低いため、女性の給与割合が低く出ている。

**問** 会計年度任用職員になぜ女性が多いのか。

**答** 募集や採用において、男女の区別はないが、合格者の女性の割合は高くなっている。

**再発言** 保育士や保健師等、女性が多い資格職や女性が得意な仕事内容のものが多く募集されており、間接的に女性

の給与が低くなるのではないのか。男女の給与の差異を縮めるための取組を要望する。

バス停留所にベンチの設置を

**問** 高齢者からバス停へのベンチ設置を求める声があるが、

**答** バス事業者が設置するものであるため、事業者に働きかけていきたいと考える。

**再発言** 地域公共交通計画を策定した協議会で具体的に議論し、ベンチ設置に関する施策を掲げてほしい。

常任委員会の視察概要

○総務委員会

視察場所

- ①岡山県真庭市
- ②愛知県高浜市

視察目的（テーマ）

- ①地域おこし協力隊について（任期満了後の定着・定住等）
- ②庁舎整備について（議場等）

○市民教育厚生委員会

視察場所

- ①大阪府門真市
- ②奈良県橿原市
- ③大阪府箕面市
- ④兵庫県川西市

視察目的（テーマ）

- ①学校適正配置推進事業
- ②子ども総合支援センター事業（発達障がい児に係る支援の拠点施設）
- ③通学路に設置した防犯カメラ
- ④子どもの人権オンブズパーソン事業

○都市環境経済委員会

視察場所

- ①東京都目黒区
- ②千葉県習志野市
- ③静岡県富士市

視察目的（テーマ）

- ①目黒清掃工場について
- ②大久保地区における駅前にぎわい創出について
- ③新富士駅シェアオフィスについて

行政視察受入実績

行政視察受入（10月～12月）

月	日	都道府県	団体名	視察項目
10	3	埼玉県	鴻巣市議会	ありあけ浄水場
10	5	愛知県	安城市議会	認知症ケアコミュニティ推進事業
10	12	神奈川県	大和市議会	防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業
10	13	大分県	中津市議会	大牟田テクノパークにおける企業誘致の取組
10	17	長崎県	五島市議会	防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業
10	27	愛知県	東海市議会	移住・定住促進の取組
11	8	奈良県	市議会議長会	防災情報収集システム構築とリアルタイム情報配信事業
11	14	広島県	尾道市議会	おおむた・みらい・ESD推進事業
11	15	大分県	日田市議会	大牟田・荒尾清掃施設

インフォメーション

■次の定例会は2・3月です  
詳細については、議会事務局（41-2800）までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口（1階）または市民生活課（2階）奥の階段からお上がりください。

インターネットでも、生中継、過去の録画（過去5年度分）を視聴できます。

## おおむた自慢



## 1/21 (日)「ダンスチャレンジおおむた」に27チームが参加

大牟田市内にはたくさんのダンススタジオがあり、高校ではダンス部等の活動が盛んです。

2012年より、保健体育の必修科目としてダンスが組み込まれるようになりました。

ダンスは、子供たちの表現力や想像力、コミュニケーション能力が高められるとともに、子供たちが大きく活躍、成長する機会となるなど、人づくり・まちづくりにおいても重要な文化の一つと言えます。

1/21には、大牟田市わくわくシティ基金事業の一つとして、ダンスによる若者育成事業実行委員会の主催による「ダンスチャレンジおおむた」が文化会館で行われ、ワークショップ参加者による発表、高校生ダンスグループのステージ、ダンスコンテストがありました。当日は高校生がボランティアスタッフとしてイベントの裏方も体験するなどの取組も行われました。



## 小・中学生&amp;高校生スペシャルダンス

ありあけ新世高等学校ダンス部、明光学園中・高等学校ダンス部の生徒が講師となり、ダンス経験のない小・中学生に約2か月間レッスンをしました。当日は、小学生19名がレッスンの成果を発表しました。

## 高校生グループのステージ発表

ありあけ新世高等学校ダンス部、明光学園中・高等学校ダンス部、誠修高等学校ダンスグループによる、それぞれの個性を表現したダンスステージが行われました。

## ダンスコンテスト

市内外から参加を募り、小学生部門に19チーム、中・高生部門に8チームがエントリー、審査員にはプロのダンサーを招き、ダンスコンテストが行われました。遠く山口県や、北九州市、福津市、福岡市、糸島市からもエントリーがあるなど、ダンスによる交流人口の増加にも寄与することとなりました。

## 「大牟田市わくわくシティ基金事業」とは・・・

平成元年度の「ふるさと創生事業」により交付された1億円を活用して、わくわくシティ基金を設置し、子どもたちにスポーツ・文化芸術の楽しさを通じて青少年の人材育成を図るために実施されている事業。毎年度、公募し補助金を交付している。これまでに、子どもを対象に芸術鑑賞のイベント、スポーツ競技の観戦、トップアスリートによる実技指導、有名アーティストを招聘した子ども向けの演奏会やトークショーなどの事業を実施している。

大牟田から全国へ  
全国大会で3位！

市内のsproutダンススタジオに通う中学生3人組のダンスチーム「TABI(タビ)」が令和5年12月に東京で行われた第7回日本リズムダンス選手権全国大会で3位に入賞。

メンバーは、岩木 紗良さん(宅峰中3年)、東 夢桜さん(田隈中2年)、又田 天花さん(みやま市立高田中3年)の3人で、ダンス歴は10年以上。小さい頃からずっと一緒に練習してきた3人は仲良しで、インタビュー中の息もぴったりでした。

「全国から勝ち進んだチームとの戦いは緊張したけど、同年代のレベルの高いパフォーマンスを生で見ることができたので、これからまた自身のスキルを高めていきたい。」と抱負を語りました。3年生の2人は高校受験を目前にし、受験勉強に集中しているそうですが、高校生になってもダンスを続けたいと笑顔で話してくれました。

## 編集後記

令和5年12月議会は、市長2期目最初の議会ということもあり、市長公約に掲げられた政治姿勢を問う質疑が中心でした。次の議会は、それを具体化する予算の審議が、予算特別委員会で行われます。能登半島の地震災害を受け、災害に強いまちづくりも大きな課題です。議会としても積極的に取り組んでいきます。(K)

## 編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】大野哲也 【副委員長】北岡あや

【委員】光田茂 山口雅夫 櫻井ちはる

## 発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

## 印刷 株式会社 江崎印刷所